

行政区別人権研修会の開催

東行政区が10月22日東集落センターで、岩本行政区が11月6日歌舞里館で、神在行政区が12月18日五反田公民館で、ヤングケアラー問題を題材としたDVD「夕焼け」を視聴しました。

また、神在五区は11月12日8050問題を題材としたDVD「カンパニユラの夢」を視聴しました。

テーマⅠ「ヤングケアラー問題」
テーマⅡ「8050問題」



いずれの行政区も、DVDを視聴しただけでなく、市の人権・同和教育指導員から、解説や人権についての話があり、隣近所、地域での見守りや声掛けが大切であることを学びました。



説明する山田指導員

人権週間

街頭啓発活動

12月3日(土)支部長と副支部長・事務局がサニー加布里店入口に立ち、啓発活動を行いました。啓発物としてウェットティッシュを配布、コロナ感染症拡大防止を考え、直接グッズの手渡しはせず、ワゴンに並べて買い物に来られたお客様自身に取っていただきました。また、人権映画祭の受付において同じグッズを配付しました。



啓発活動の様子



かわいいウェットティッシュ

人権映画祭

午後からは、人権映画を上映しました。51名の参加でした。上映した作品は『あの日のオルガン』太平洋戦争の末期、東京の保育園の園児たちを空襲から守るため、保育園全体を埼玉に疎開させた実話をもとに作られた映画です。

【参加者の感想】

- ・77歳の私でも知らない戦争の話、もっとたくさんの若い人にも見てもらいたい。
- ・今までで一番いい素晴らしい感動の映画でした。

考えたこと

コロナ禍の中、三年ぶりに映画祭が開催され人権映画が上映されました。

感動と涙の、つらい悲しみにあふれる映画でした。

太平洋戦争末期に保母さん、園児たち共に集団で疎開し、大空襲の戦火の中、前向きにのりこえ、笑顔忘れず、みんなを助け合い生きていく素晴らしさ。

歌を口ずさみ、勇気をみんなにあたえてくれる。

人権映画祭「あの日のオルガン」より

今はつらい世の中でも、いつかは明るい世の中になるので、
そして今の私たちがどんなに幸せかひしひしと感じさせられました。

市同協加布里支部
副支部長 佐藤真弓

☆おたより募集☆
市同協加布里支部では、校区の皆様からコラムへのおたよりを募集しています。詳しくは加布里コミュニティセンターまでお尋ねください。

つながり

市同協加布里支部

令和4年12月27日発行
平成10年起
第95号
コミュニティセンター歌舞里
TEL/FAX322-3026

人権標語作品

加布里小学校5・6年生

人権標語入賞者作品

☆支部長賞

6年1組 荒木彩葉さん

「ありがとう」ふわふわ言葉で 思いやり

☆副支部長賞

5年2組 豊田 想奈さん

ありがとう その一言だけで 笑顔でる

☆人権擁護委員賞

5年1組 岸明里さん

はじめたらなおらないきず できるんだ

☆校区運営協議会長賞

6年1組 藤瀬 麗生さん

差別ゼロひとりひとりの心がけ

☆コミュニティセンター長賞

6年2組 松吉 蒼葉さん

それぞれの 個性大事に 十人十色

5・6年生125名の人権標語作品は中面に記載しています。ぜひご覧ください。

入賞されたみなさん おめでとうございます!



毎年、12月の人権週間に合わせて加布里小学校の5年生と6年生のみなさんに人権に関する啓発の標語を募集しています。

今年もたくさん作品が集まりました。その中から、5作品を優秀作品として選び、12月3日に行われた市同協加布里支部・人権映画祭において表彰式を行いました。

今年は3年ぶりに、地域の皆様の前で表彰式を行うことができました。今後もコロナ感染症対策に留意しながら、様々な行事を開催していきたいと思えます。

加布里小学校5年生と6年生のみなさんに人権標語をお願いしていますが、今年作品も皆さんが温かい気持ちで人権について考えてくれました。

作品を読ませてもらい、5年生、6年生のみなさんが人権についてよく理解し、豊かな感性が身につけていることが感じられました。

作品には思いやりの大切さや、友だちや周囲の人のかかわりには、挨拶・笑顔・感謝・支え合いが必要だという優しい気持ちや伝わってくるものがありました。

このように、人権に対する子どもたちの思いがあふれる作品から子どもたちの声をしっかりと受け止めることで、優しい、つながりのある地域を目指すことができます。

これからも、市同協加布里支部は、皆さまと共に活動していきたいと思えますので、ご支援、ご協力をよろしくお願ひいたします。

市同協加布里支部長
谷口 勝則

人権標語作品 5年1組

- ・戦争で消えた命はもどらない
- ・笑顔だよ 答えはないけど 大切な
- ・外国人 色々習慣 あつていい
- ・人の事 いじめる理由は どこにもない
- ・いじめはね その子の中で 生きつづける
- ・いじめてる それって正しい？ 加害者は
- ・いじめられ 悲しい気持ち やめてほしい
- ・いじめをね 無視しちゃダメだよ とめなくちゃ
- ・心の輪 どこまでも広がる やさしさだ
- ・みんなの顔 笑顔になれば 花が咲く
- ・えがおこそ 平和をつくる だいじっぽ
- ・外国人 自分と同じ 人間だよ
- ・いじめたら なおらないきず できるんだ
- ・からまった 心の糸を ほごごうよ
- ・あいさつで みんなが笑顔 うれしいな
- ・ひとひとり みんなにあるよ けんりはね
- ・だいじょうぶ 心のままに 生きようよ
- ・心はね きずがついたら なおらない
- ・ちがいでの センそうなくす 外国人
- ・ありがとう みんなで言うて ひろげよう
- ・ごめんねと ひとこといわれると うれしかったよ
- ・いじめとは こわい相手に 負けること
- ・一人一人 みんなちがって みんないい
- ・大丈夫？ 自分自身に 言えますか

- ・ありがとう えがおの花が あふれます
- ・やさしいよ がいこくの人に いとしまは
- ・なんでだろう いじめる理由 あるわけない

人権標語作品 5年2組

- ・ありがとう そのひとことで 笑顔になる
- ・差別なく 笑顔であいさつ できるかな
- ・笑顔いい みんななかよし たいのしいな
- ・命はね だれだつてみんな 一つだよ
- ・心はね 穴があいたら なおらない
- ・まよわずに 広げていこう そのことは
- ・いじめはね 君が言った一言で きずつくよ
- ・笑顔はね 心を照らす 太ようだ
- ・大丈夫？ 仲間の優しさ ありがとう
- ・いつまでも わすれちゃだめだよ その笑顔
- ・伝えよう 感謝のことは「ありがとう」
- ・ありがとう その一言だけで 笑顔でる
- ・命より 「大切」ないよ 守ろうよ
- ・話したら 生まれる笑顔 にぎやかだ
- ・支え合い 一緒に行こう みんなの輪
- ・ほめ言葉 えがおのお返し ありがとう
- ・その笑顔 仲良くなれる 証だよ
- ・勇気だせ なのにもしないと おわりはない
- ・ふわふわ言葉 人を笑顔にする言葉
- ・だれだつて 気もちをこめて あいさつしよう
- ・いじめられ 笑っているなら 嘘の仮面

- ・こんにちは 笑顔に変わる そのあいさつ
- ・絶対ない 生まれたときから 独りぼっち
- ・ともだちは えがおでつなぐ なかまのわ
- ・いじめから 心の輪つかを こわされる
- ・大丈夫？ ひとりじゃないよ 仲間だよ
- ・だれだつて あいさつすると えがおになる
- ・言葉はね すぐあふない きょうきだよ
- ・いじめがない 笑顔ですごせる 仲間たち

人権標語作品 6年1組

- ・支え合い 大人や子ども 区別なく
- ・だれにでも 手をさしのべる いとしまし
- ・悪口は みんなの心を きずつける
- ・人はみな 権利があつて 生きている
- ・差別なく 楽しくくらし みな笑顔
- ・人間に 人権あるの あたりまえ
- ・差別なく うれしい世界 つくろうよ
- ・「ありがとう」ふわふわ言葉で 思いやり
- ・いじめはね みんなの心 傷つける
- ・支え合い みんなでつなごう 笑顔の輪
- ・わる口は 人がきずつく 言葉だよ
- ・わるぐちは 人にたいして ひどいよね
- ・笑顔はね 人をポカポカ させるよね
- ・悪口は 人が悲しむ 言葉だよ
- ・差別なく みんなのたいのしい 世の中へ
- ・言う前に 考えてから 話そうよ

- ・差別ゼロ ひとりひとりの 心がけ
- ・やめようよ いじめや差別 よくないよ
- ・その言葉 言うてもいいの 考えよう
- ・悪口は みんなの心を きずつける
- ・自分から フワフワ言葉 大事だよ
- ・「よろしくね」ふわふわ言葉で 笑顔咲く
- ・世の中で やめよう差別 ぜったいに
- ・そのことば みんなの心 きずつける
- ・いまからは さべつなくして せいかつだ
- ・いじめはね 人の心が きずつくよ
- ・大切な みんなの人権 守ろうよ
- ・差別はね みんなの心を きずつける
- ・思いやり こまっている子 たすけよう
- ・自分から えがおの花を さかせよう
- ・いじめなく 楽しい世界 つくろうよ
- ・その言葉 差別にきつと つながるよ
- ・差別なく みんなで楽しく 過ごそうよ

人権標語作品 6年2組

- ・ありがとう 世界で共通 する言葉
- ・笑顔はね 助け合つて できるもの
- ・みんなでき 感謝の気持ち 伝え合おう
- ・思いやり みんなの心 あたたまる
- ・その言葉 ほんとにいいの？ 考えて
- ・みんなでき 協力しよう 助け合い

- ・あいさつは みんなのこころを あたためる
- ・えがおは やさしいきもち あふれてる
- ・ありがとう そのひとことが ささえになる
- ・笑顔はね みんなをここに させるまほう
- ・きづかない しらすしらすに しあわせだ
- ・協力し 笑顔あふれる 地域のわ
- ・「ありがとう」心に花が 咲く言葉
- ・助け合い 優しい心 もつてこそ
- ・世の中は 一人一人が 助け合う
- ・ひとことが からだにささる ぶきになる
- ・責任を 背おいすぎても よくないよ
- ・気づいてよ ぼくの心が さげんてる
- ・がんばれば 希望の扉 たどりつく
- ・目を見れば 言葉としぐさで 思いやり
- ・どうしても きぼうのひかりは みえてくる
- ・おもいやり あいさつをして たすけあい
- ・すこしずつ あいてのいいところ 分かります
- ・あいさつで 明るい笑顔 つくろうよ
- ・それぞれの 個性大事に 十人十色
- ・言葉はね 時に刃物に なるんだよ
- ・あいさつで 人の心を よくさせる
- ・人のため それでできる人 英雄だ
- ・たすけあい みんなの心 あたためる
- ・笑顔はね 人の心を あたためる
- ・全員が 笑顔たくさん うれしいな
- ・助け合い こまっていたら 手伝うよ

表彰式の様子



人権映画上映の前に表彰式を行いました。



加布里小学校の皆様、ご協力、本当にありがとうございました。



※標語作品は、原文のまま記載しています。